

私たちの働く「認定こども園みのり」は、昭和学園高等学校の対岸沿いに位置し、目の前に花月川が流れ、慈眼山、日田神社が近くにあり、四季折々の自然を感じながら子どもたちと過ごしています。1974年に昭和学園高等学校初代校長、高山静思先生が当園を設立しました。昭和学園と同じ、真宗大谷派の教えを取り入れた保育を行い、「ともに生き、ともに育ちあう」を保育目標とし、保護者が安心して子育てできるように支えるとともに、保護者と一緒に子育てを行う保育を実践しています。卒園児も1400人を超え、来年で設立50周年を迎えます。現在35名のスタッフ（内8名の卒業生）で、子どもたちの保育、看護、給食の面をサポートしています。

3年前から昭和学園のグラウンドをお借りして、運動会をさせていただいています。リハーサルの時には、演技が終わると授業が終わった学生のみなさんが子どもたちに拍手をくださいます。子どもたちが本当に嬉しい表情をするんです。ありがとうございます。そして、毎年4月になると、必ず「昭和学園に入学しました」と挨拶に来てくれる卒園児がいます。「私達の後輩になるんだな」と不思議なご縁を感じながら日々保育を頑張っています。

認定こども園みのり 卒業生一同

